

# 未来へつなぐ、いくつもの千葉

令和5年(2023年)、千葉県は誕生150周年を迎えました。

この150年は千葉県に暮らした人たちの何気ない日常の積み重ねです。

みなさんのお宅に眠る、ふるさと千葉の写真を思い出とともにご提供下さい。

募集中！

あなたの自宅に眠る古写真



千葉県誕生150周年記念

みんなで創る「ふるさとちば  
古写真デジタルアーカイブ」

Old Photo  
Digital Archive Project

応募は  
こちらから



写真募集期間 令和5年4月1日(土)~9月15日(金)

募集サイトURL <https://150photo.pref.chiba.lg.jp/entry/>

千葉県立中央博物館  
NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

# 令和5年(2023年)千葉県は誕生150周年を迎えた

みんなの千葉にまつわる思い出の写真を募集します。

千葉県立中央博物館では、みんなの思い出の写真を募集しています。

みなさんからお寄せ頂いた写真は、博物館が所蔵する古写真とともに

千葉県150年の歴史を写真で振り返り、未来へとつなげる特設サイトに掲載する予定です。

この150年は、千葉県に暮らす人たちの何気ない日常の積み重ねです。

みなさまのお宅に眠る、思い出の写真をぜひお寄せ下さい。

こんな写真をお寄せ下さい

● 千葉県内の街並みや建物

● 獅子舞や神楽などの民俗芸能

● 地域のお祭りや学校行事(運動会、卒業式)など

● 行楽やレジャー

● 鉄道や道路などの交通機関

● 田んぼや畑、山、海での仕事の様子

など、千葉県内の何気ない日常を写した写真を募集します。

## 谷津遊園の空中ブランコ

1965年5月9日 撮影



樂しみだったのは、マレーグマに会うことでした。くるくる回るティーカップと、見た目よりずっと怖い空中ブランコは、しっかりつかまっていると落ちそうなのにはっこうなスピードで、遠心力がかかって浮き上がってしまいます。乗らなきゃよかったと毎回思うのに、しばらくするとまた乗っていました。

## 博物館の建物

1988年4月19日 撮影



このジョルジオ・デ・キリコの絵のような建物は、千葉県立中央博物館の建造中の姿です。開館は1989年ですので、まだ開館前、建物の外観がほぼできあがった1988年頃の姿でしょうか。私はこの博物館に開館以来勤務してきました。当時の青葉の森公園は再開発中で、博物館の建物はかなり早い時期に建てられましたが、周囲のインフラ整備が追いつかず、開館してもしばらくは長靴で通勤していたことを思い出します。

## 船橋そごうのあつたららぽーと

1980年代 撮影



1981年の開店時から数年間、父が船橋そごうに勤めていたので、たまに行ってはお昼と一緒に食べたことを思い出します。初めて生でアイドル(河合奈保子)を見たのもここでした。ららぽーとはまだ健在ですが、あの回転レストランのあるビルが無くなってしまったのは寂しいかぎりです。

## 埋め立て地の我が家は?

1983年7月19日 撮影



道路の上を横切るのが京葉線の線路で、右カーブする道路の左側に今の私の住むマンションがあります。1988年の竣工なので写真が撮影された1983年には影も形もありません。突き当たりに見える白い建物は、現在は使われなくなってしまいました。今年は2023年、写真が撮影されてからちょうど40年です。新しく作られた街、埋立地の街並みも変化しています。

ご応募、投稿規定などは[こちらから](#)

<https://150photo.pref.chiba.lg.jp/entry/>



写真募集期間

令和5年4月1日~9月15日

千葉古写真デジタルアーカイブ特設サイト

令和5年6月15日~公開予定

千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

みんなで創る「ふるさとちば古写真デジタルアーカイブ」事業

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

電話:043-265-3111 FAX:043-266-2481

E-mail:150photo@chiba-muse.or.jp



チーバくん